

令和7年度 旭市立干潟小学校 第3回学校運営協議会

期日 令和8年2月13日(金)

時間 15:30~16:30

場所 会議室

(出席) 学校運営協議会委員9名、旭市教育委員会1名

(欠席) 学校運営協議会委員1名

【第3回学校運営協議会次第】 進行：事務局

1 始めの言葉

2 校長挨拶

3 今年度の教育活動報告について

(1) 学校評価アンケートの結果について

各項目ごとに質問や意見を受けながら説明

(2) 今年度の学校行事等について

学校ホームページの「ニュース&トピック」を印刷・配付

(3) 意見交換

阿天坊委員 : 先生同士のコミュニケーションを大切にしてほしい。学級ごとに取組内容に差が出ないようにすることが必要である。

小野委員 : 児童のアンケートでは、肯定的評価が概ね高い。「困ったことがあったときには、誰かに相談している」という項目だけが7割程度と低くなっている。この項目の肯定的評価が高くなるように次年度、取り組んでほしい。

鎌形委員 : 近所をウォーキングしていると、子どもたちが元気に挨拶をしてくれる。干潟小のよい伝統であるので今後も大切にしてほしい。

小柳津委員 : 保護者、児童アンケートの結果に対する解決方法や取組の様子がよく見えてよかった。様々な工夫をすることで干潟小の教育を発展させ、よい環境をつくってほしい。

鈴木(教)委員 : 子どもたちが安心感のある中で生活することができている。「困ったことがあったときには、誰かに相談している」という項目については、学校が努力している様子がわかった。読書の取組もよかった。

鈴木(恵)委員：記述による回答では、肯定的な意見が多い。一方で否定的な意見は、その内容が激しいものがある。記名式にし、意見に対してきちんと回答することで、保護者の安心感につながると思う。読書は学力向上につながるので、今後も様々な取組を続けてほしい。

齋藤委員：PTA役員として2年間、様々な活動に関わってきたが、干潟小が改めてよい学校だということを感じた。無記名式だと相手の顔が見えないので対応ができない。今回のアンケートで課題となったところ、なりそうなどころについて今後も取り組んでほしい。

4 令和8年度の主な学校行事について

5 連絡等

- ・令和8年度学校運営協議会委員について
- ・卒業式の出席依頼について

6 終わりの言葉